

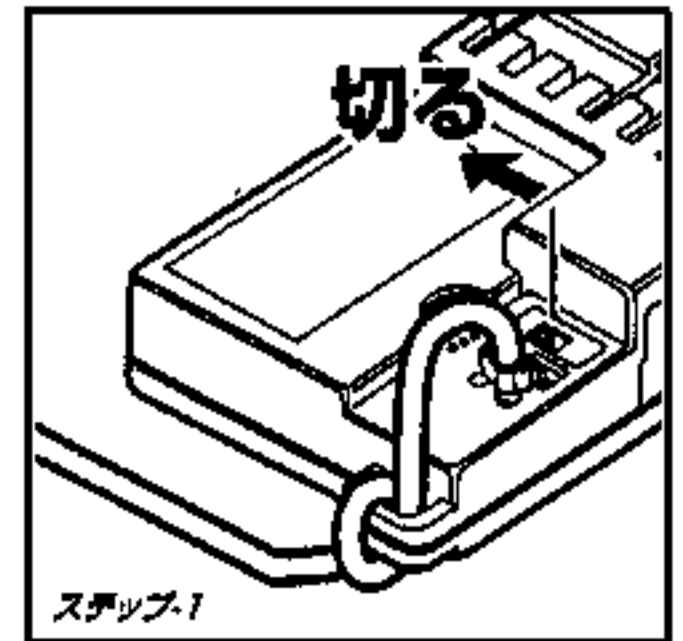
EGS-M3・G3 ドアスイッチ線への配線方法

ドアスイッチへの配線を行うことにより、リモコン始動でのアイドリング中に、ドアを開けるとエンジンを停止させることができます。

ステップ
1

エンジンスターター本体のパワースイッチを切ります。

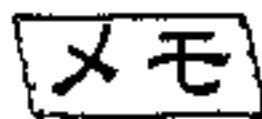
既に付属の安全センサーケーブルが本体に接続されている場合は、一旦外してから作業を行ってください。



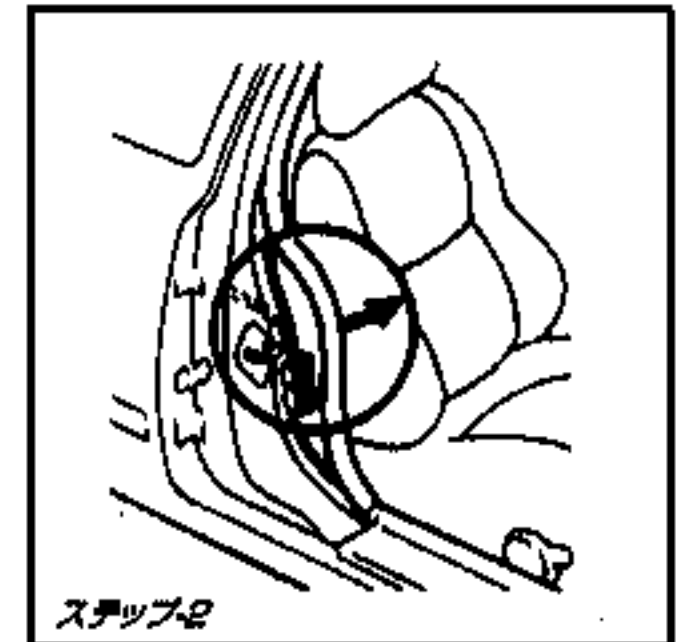
ステップ
2

車の運転席側ドアスイッチ線を探します。

ドアを開けた時は0V、閉めた時に12Vとなる線です。(必ずテスターをご使用下さい。)



半ドア警告灯および、ルームランプの点灯をさせるためのスイッチです。



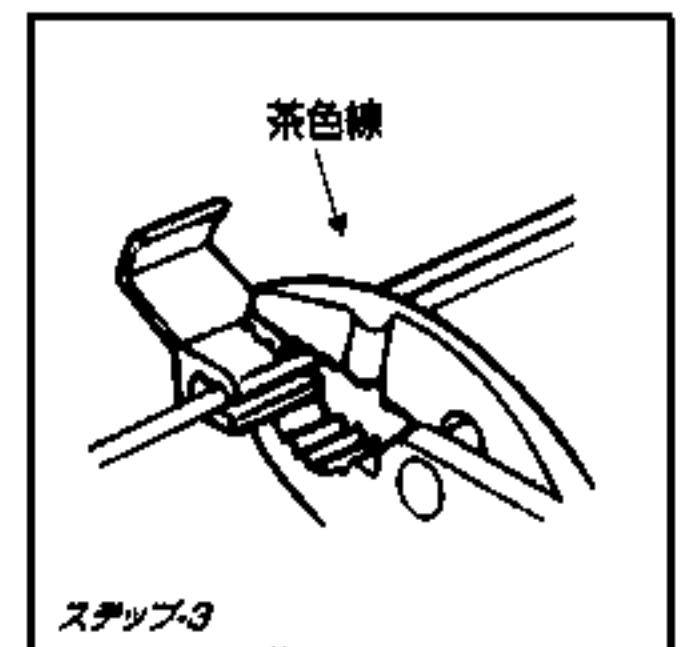
ステップ
3

安全センサーケーブルの茶色線を接続します。

安全センサーケーブルの茶色線先端のギボシ端子部をニッパ等でカットし、ステップ2で見つけた線に接続します。(付属のエレクトロタップ使用。)

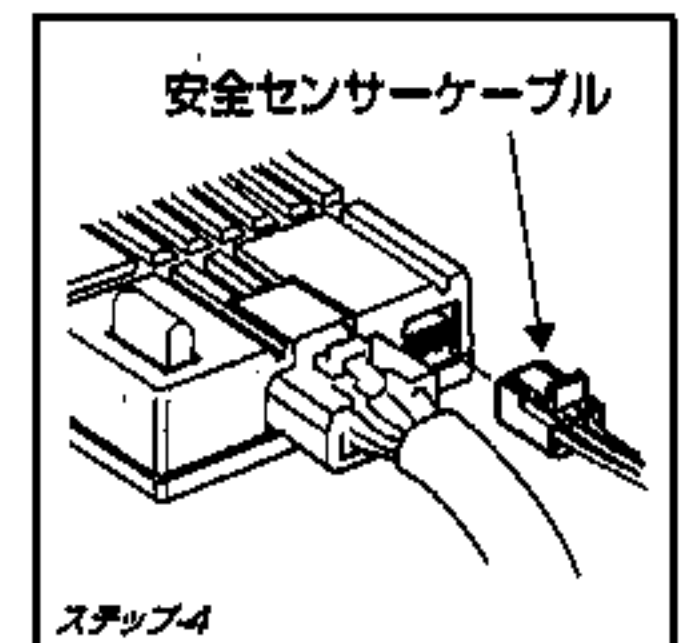


接触不良が起きない様に確実に取り付けて下さい。ドアスイッチ検出がうまく行われない場合があります。なお、エレクトロタップ部は、防水のためテーピングをして下さい。



ステップ
4

安全センサーケーブルをエンジンスターター本体のコネクター部(CN2)に接続します。



以上でドアスイッチ配線は終了です。

パワースイッチをONにしてリモコンでエンジンを始動させ、ドアを開けた時にエンジンが停止することを確認して下さい。